



コア通信
VOL.46

2019年
1月発行

“音楽”のことなら、猪突猛進で駆けつけます。
2019年最初の「コア通信」最新号のお届けです。

音楽と映像を皆様にお届けする
サウンドオフィス・コアのニュースレターです。

ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。
今年「平成」は終わりを迎え、新しい元号で
サウンドオフィス・コアは23期に突入し、
夏に行われるサマーコンサートは第30回を迎えます。
まさに応援して下さるお客様と仲間を支えられて今が
あるのだと改めて感じ、感謝の思いでいっぱいです。
自然災害で苦しめられた昨年、人の思いやりと音楽文化が
なければ人の心は乗り越えられないと感じていました。今年
も必要な時に音楽、生演奏を速やかにお届けできる、力強い
組織作りを一步一步築いていきたいと思っております。
本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



代表取締役 菊永良枝

♪心に響く1曲 白いブランコ / ビリー・バンバン

1969年に菅原孝・進の兄弟デュオでデビューした“ビリー・バンバン”の記念すべき初の
シングル曲。デビュー前のアマチュアバンド時代から、物凄い腕前の持ち主がいるとの噂が
音楽業界関係者の間に広まり、「白いブランコ」は、新人として異例の20万枚以上のレコード
売上げを記録。今月デビュー50周年を迎えるが、愛をテーマに贈るソフトなサウンドは、
癒しであり、森山良子、吉幾三、ダ・カーポなど多くのアーティストがカバーをし、名曲として歌い継がれている。



♪君はおぼえているかしら あの白いブランコ
風に吹かれてふたりで揺れた あの白いブランコ
(日本音楽著作権協会 (出) 許諾第 1814749-801号)



季節
お薦め
のあ
う
一曲

1月 北酒場

細川たかしの代表曲で、発売された1982年に日本レコード
大賞受賞、紅白歌合戦出場等、この年を代表する流行歌と
なった。軽快な歌謡曲風の楽曲で覚えやすく、幅広い年齢
層に浸透した。北海道の北照高校が甲子園予選の応援歌と
して演奏したことでも話題となった。

2月 豆まき

♪鬼は外、福は内♪で始まる昭和初期の唱歌。1番
では鬼が逃げていき、2番では福の神を招き入れる
様子が歌われている。豆は「魔滅(まめ)」に通じ、
無病息災を祈る意味があり、歌詞でも「ぱらっ、
ぱらっ」と擬音で豆まきの様子が表現されている。

トピックス かんたんあれんじ講座 & くららコンサート

10/15、11/17、12/12の3回にわたって、コードで弾ける、かんたんあれんじ講座が
開講されました。8ビートやスウィング、ボサノバなどのリズムのアレンジや、
コアならではのアドリブの作り方のコツなどが披露され、エレクトーン
の操作を近くで見ることが出来たり、エレクトーンとピアノのアレンジの違いを聴き比べたり、12月の
最終回は、講師によるアンサンブル『Welcome to Christmas』の演奏もあり、内容盛りだくさんの
講座でした。



そして11/17講座後、くららさんによるエレクトーンコンサート『Clara Concert』が
開催されました。『笑点のテーマ』からスタートし、エレクトーン1台で大迫力のフル
オーケストラの『Happy Birthday To You』、『ジュラシックパーク』や『ゴーストバス
ターズ』など、恐竜の声や笑い声、言葉の掛け声のSE音が入った大迫力の映画音楽
や、曲当てクイズの“響感ゲーム”で盛り上がりました。くららさんの楽しそうに
弾く姿やMCも含めて、とても楽しく、素敵なコンサートでした!

ランチタイムコンサート

バレンタインコンサート
2月10日(日)
六本木
バードランド

12:00 開演
(14:15 終了予定)
チケット 4,000円
お問い合わせは事務所まで!



急なご依頼にもまごころこめて対応いたします。
音楽・映像のことなら、迅速対応の

サウンドオフィス・コア



〒202-0012 東京都西東京市東町
3-13-21
クレストコート保谷403

TEL:042-421-7150
FAX:042-422-0894
HP アドレス: <http://www.so-koa.jp>

♪ 編集後記 ♪

昨年は「平成最後」というワードが飛び交ったように、今年はいよいよ新元号がスタートします。平成が始まったとき同様、歴史の一幕に立ち合うような気がしています。どのような年になっても、皆様に心地よい音楽をお届けできるよう邁進してまいります!

♪コア美